

中学校(学年)における実践③(11月)

「私の四面鏡・文化発表会編」(構成的グループエンカウンター)

- 本時のねらい
文化発表会の取組について振り返り、互いの活動を認め合うことで、達成感を味わわせる。
- 事前の取組
 - ・ 学年職員と連携して、練習期間から当日までの写真を撮っておき、動画にまとめる。その際、リーダーだけでなく、練習のための準備をしている生徒や日頃目立たない生徒、当日係の仕事をしている生徒、アンケートで承認感が低かった生徒を必ず撮っておくようにする。
 - ・ 練習期間から当日まで、生徒が努力している場面に注目し、積極的にほめる。
 - ・ 動画には、学年の生徒全員が映るように編集する。
 - ・ 学級で担任が生徒に、授業で実施するSGEの内容と行う目的を説明する。その際、「自分の活動グループのメンバーが練習期間から文化発表会当日まで、頑張っている様子をよく見ておくように」と声を掛けておく。
 - ・ 配慮の必要な生徒には、個別に授業で実施するSGEの内容と行う目的を説明しておく。
 - ・ 学級総務が、生徒代表者会で決めた目標を発表する。学年の生徒は、準備期間から当日までの取組の個人目標を、活動グループのリーダーはグループとしての目標を立てて、学級総務が配布したカードに記入する。学級総務は、学年の生徒全員の目標と学年目標、活動グループごとの目標を学年掲示板に掲示する。

○ 展開(50分)

学 習 活 動	教師の働き掛け	準備物
1 文化発表会の取組の目標を確認し、文化発表会の準備期間から当日までの活動の様子をまとめた動画を基に、文化発表会の取組を振り返る。  〈掲示物作成の様子〉  〈掲示した全員の目標〉	・ 準備期間に入る前に生徒が作成して学年掲示板に掲示しておいた目標を見せる。 ・ 学年の生徒全員が頑張った姿を動画で示して、文化発表会の取組への達成感をもてるようにして、本時の活動につなげる。	目標の掲示物 生徒の活動をまとめた動画、電子黒板
 先生達はこんなところまで見てくれていたんだ。 みんな、こんなに頑張っていたんだな。 みんな、とても真剣な表情をしているわ。		

3 活動の内容や進め方を知る。

「私の四面鏡・文化発表会編」

- ①グループになり、「お願いします」と全員で挨拶して、ワークシート¹を右隣の友達に渡す。
- ②受け取ったワークシート¹の持ち主に当てはまる項目を3つ選んで○を付ける。
- ③教師の「交換しましょう」の合図で、自分が持っている四面鏡シートを右隣の友達に渡す。
- ④自分のワークシート¹が戻るまで②③を繰り返す。
- ⑤互いになぜその項目に○を付けたのかを伝え合う。

〇〇さんは、セリフを一人で何度も練習して完璧にしていたね。

〇〇さんはみんなの中心になって練習していたね。



〇〇さんは素晴らしい背景を描いてくれたよね。

〇〇さんは、劇の場面にあった照明になるように練習から頑張ってたよね。

3 シェアリングをする。

(1) 個人で振り返る。

- ・ワークシート²に、出来上がった自分の四面鏡を見て感じたことや考えたことを記入する。

頑張ったことを認めてもらえた…うれしい！



行事が終わって寂しいな。これからもみんな楽しく過ごしたい！

みんな自分にまかせられたところで頑張ることができた。

(2) 全体で振り返る。

- ・ワークシート²に、「私の四面鏡」を行った感想を記入する。
- ・全体で発表する。

- ・グループは、文化発表会の活動が同じメンバーで行う。

ワークシート¹

- ・笑顔でみんなに聞こえるような声の大きさを挨拶をするよう促す。

- ・配慮が必要な生徒のいるグループの様子を見て、活動がスムーズに行われるように声を掛ける。

- ・今の気持ちをそのまま書くように促す。

ワークシート²

- ・他の人の発表をじっくり聴くように声を掛ける。

- ・学級の友達と互いの頑張っていた姿を伝え合うことで、自分の活動に自信をもつことができるようになるようにする。

- ・なるべく多くの生徒が発言させる。

《参考文献》

- ・ 國分 康孝監修 片野 智治編集 『エンカウンターで学級が変わる 中学校編』 1996年
図書文化社 pp. 140-143

○ ワークシートより

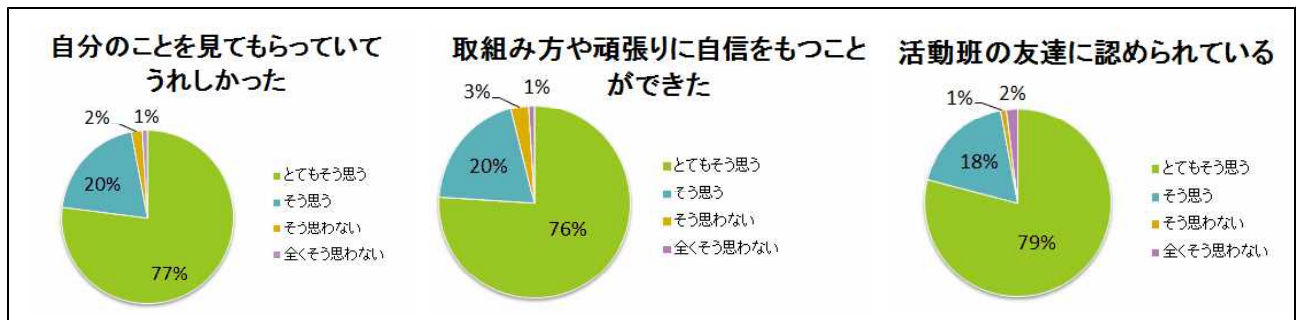


図1 授業後のアンケート結果

〈生徒の感想〉

- ・ 裏方というとても地味な仕事でしたが、自分が精一杯頑張っていた姿をグループの人たちは見てくれていたと思うと、すごく嬉しかったです。映像を見て、みんなの頑張っているところが見られてよかった。学年のまとまりを感じました。
- ・ 背景は手もたくさん汚れて、色を作ったり、グラデーションをして塗るのは大変でした。でも、完成したときの満足度はすごく、本当に嬉しかったです。劇の時に、役者だけでなく、後ろの背景も見てくれていたんだと思いました。今日の授業はとても楽しかったです。
- ・ 自分が友達から見て、どう頑張っていたか分かった。映像も見て、全員、一生懸命文化発表会に取り組んでいたことが分かった。

○ 授業を振り返って

【集団について】

- ・ 実践②と活動の流れが同じなので、メンバーが替わって人数が増えても、生徒はスムーズに活動することができた。授業の初めに動画で他の活動の友達が頑張っている姿を見て、自分も頑張ったけれど、友達も頑張ったということを互いに認めあう様子が見られた。また、友達の頑張ったところを伝える活動に慣れて、楽しい雰囲気でものを付けたり、互いに話したりすることができた。
- ・ 授業後のアンケートで、「活動班の友達に認められていると思う」という生徒が多数いた。(とてもそう思う79%、そう思う18%)

【個人について】

- ・ Aは、活動期間中は、グループの中で黙々と自分の分担の活動に取り組んでいた。授業で使った映像に自分の活動している姿が映ると恥ずかしそうにしていたが、出来上がった「四面鏡」を見て「一生懸命やったことを知っててくれて嬉しい」と書いた。
- ・ Bは、ワークシート②に書いていた自分の頑張ったことと同じ内容に○を付けてもらい、とても嬉しそうにしていた。出来上がった「四面鏡」を見て、「自分が頑張っていたこと以外にもたくさんのよいところを書いてくれていたのでとても嬉しかったです」と書いた。
- ・ Cは、リーダー的な役割を引き受けていたが、活動期間中いつも熱心に活動できていたわけではなかった。活動期間中は、本人がそのことを気にする様子も見られ、文化発表会後の後片付けは掃除用具の返却まで行って褒められた。「私の四面鏡」では進んで友達とシートを交換して○を付け、グループで盛んに発言していた。授業後のアンケートには全ての項目に最高点を付けた。